

## 第3学年2組 道徳科学習指導案

1 **主題名** 充実した生き方を求めて **内容項目** A 向上心、個性の伸長

2 **ねらい** 主人公の「自分らしさ」について揺れ動く思いについて考えさせる活動を通して、これまでのイメージや思い込みを超えて自分らしい生き方を追求しようとする心情を育てる。

**教材名** 男らしさ女らしさ、自分らしさ（彩の国道徳「未来に生きる」）

### 3 主題設定の理由

(1) ねらいや指導内容について

本主題は内容項目A〔向上心、個性の伸長〕の「自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求すること。」に関するものである。中学校の段階では、他者との比較において自分を捉えて劣等感に悩んだり、自分が少数派であることに不安や疎外感を感じたりすることも多い。また、自分自身の短所にばかり意識が向き、長所については気付かないでいることが多い。他者や自分の特性や考え方について触れることで、自分の個性の価値を理解し、より個性を伸ばしていくことにつながる。

(2) これまでの学習状況及び生徒の実態について

生徒はこれまで、道徳科において「トマトとメロン」、「『自分』ってなんだろう」などの教材を活用して、自分と周りの人との違いや自分のことをより深く見つめる学習を通して、自分の持つ良さについて考えを深めてきた。また、日常生活や各行事の機会を捉えて、自己肯定感を高められるような指導を続けてきた。しかし、周囲の目を気にしたり、自分の思い込みやイメージがなかなか払拭できなかったりして自分のよさや考え方について自信をもつことができない生徒も多い。また、生徒は数学のように答えが決まっているものに関しては積極的だが、道徳などの多様な考え方をもとに話し合うことに関して消極的である生徒が多い。

指導に当たっては、自分のよさや考え方などの「自分らしさ」に自信をもつことのよさや難しさについて実感を伴った理解をさせ、自分らしい生き方を追求しようとする心情を育てていきたい。

(3) 教材の特質や使用方法について

本教材は、主人公が友達とのかかわりの中で、「自分らしさ」について考える話である。物事に対しての「男らしさ」「女らしさ」という先入観や世間のイメージに左右されがちな人間のこころやそれを乗り越えることの難しさやよさが描かれている。生徒が「女らしさ、男らしさ」ととらわれず、「自分らしく」生きることのよさに気づき、自己や他者を尊重しようとする心情を育てていくのに適した教材である。

#### 4 学習指導過程

	学習活動と主な発問	・予想される生徒の反応	・指導上の留意点 ☆評価の視点
導入	1 男らしさ女らしさについてのアンケート結果を見る。 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男らしさ⇒髪が短い、一人称が俺・僕</li> <li>・女らしさ⇒髪が長い、スカート、化粧</li> <li>・「自分が考えていたものと同じ・違う」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねらいとする道徳的価値（A 向上心、個性の伸長）への問題意識を高める。</li> <li>・ワークシートを配布し結果を見て思ったことを書く。</li> <li>・スライドを使って進めていく。</li> </ul>
展開	2 教材「男らしさ女らしさ、自分らしさ」を読み、話し合う。(6分)  ①「ああ嫌だ、拓己も、学校も、自分も、何もかも嫌だ」といったのはなぜだろうか。(6分) 個人⇒ペア⇒全体  ②「自分を覆っているものが、ほんの少し軽くなった気がする」  ・自分を覆っていたものって何だろう。 (3分)  ◎寛幸はどんなことに気づいたと思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「偏見を持った人がいるのが嫌だ。」</li> <li>・「何も言えない自分が嫌だ。」</li> <li>・「どうして言い返せなかったのだろう。」</li> <li>・「やりたいことを隠していたこと。」</li> <li>・「自分を偽って無理していたこと。」</li> <li>・「自分らしくいればいいんだ」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物、あらすじを確認する。</li> <li>・教師が範読をする。</li> <li>・生徒はクロームブックのPDFで教材を見る。</li> <li>・主人公に共感させることで、人からどう思われるかを気にせず、自分の思ったことははっきり伝えることの難しさを考えさせる。</li> <li>・机間指導の際には、生徒の発言をメモし、全体での話合いが深まるようにする。</li> <li>・星香と話し、考え方が変化した主人公に共感させ、自分が自分らしくいることの清々しさについて考えさせる。</li> <li>・主人公の気持ちの変化を捉えさせて「自分らしく」いることが大切だと気付いたことに着目させる。</li> </ul>

	<p>グループ（４人） →発表（１０分）</p> <p>③自分はこれまで自分や周りの人のよさや思いを大事にしてきましたか。 個人（６分）</p> <p>④自分ってこんな人を記入する。（５分）</p>	<p>・「大切なことは自分を偽るのではなく、正直に生きることだ」 ・「気にしなくていい」</p> <p>・「様々な人の考えがあるが、『自分らしさ』を大切に生きていきたい。」 ・「これまでイメージに縛られていたところがあった。」</p> <p>・「〇〇が好き。」 ・「〇〇な性格だ。」 ・「将来の夢は〇〇。」</p>	<p>・ねらいとする道徳的価値に関わって自分のこれまでの生き方についてじっくり考えさせるためワークシートを活用する。 ☆イメージや思い込み、世間の評価にとらわれず、自分らしさを大切にすることについて、自分との関わりで考えている。（ワークシート、発言）</p> <p>・大切にしていきたい「自分らしさ」を挙げ、自己を見つめなおす。 ・書ける範囲で書くよう伝える。</p>
<p>終末</p>	<p>３教師の説話を聞く。 （４分）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>生徒一人一人のよさやクラスのよさを生徒に伝え、きずなノートにメッセージを貼ったものを渡す。</p> </div>		<p>・生徒一人一人のよさを伝えることで、自己肯定感が高められるようにする。</p>

## 5 他の教育活動との関連

制服の選択、男女混合名簿、保健体育科

## 6 評価の視点

【物事を多面的・多角的に考えている様子】

- ・ちがいについて理解したうえで、ジェンダーにとらわれない「自分らしさ」について多面的・多角的に考え、自分の考えを深めている。

【道徳的価値についての理解を自分とのかかわりで深めている様子】

- ・ジェンダーにとらわれず、自分らしさを大切にすることについて、自分との関わりで考えている。

## 7 板書計画

	<p>○気が付いたこと</p>	<p>○自分を覆っているものが、ほんの少し軽くなった気がする寛幸</p>	<p>自分らしさ</p>	<p>○「ああ嫌だ、拓己も、学校も、自分も、何もかも嫌だ」と思った寛幸</p>	<p>男らしさ女らしさ、自分らしさ</p> <p>ジェンダー… 社会的・文化的に 作られる性別のこと。</p>
--	-----------------	--------------------------------------	--------------	---	---